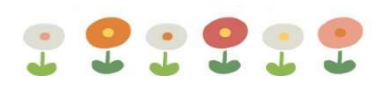




Q&A
199回

在職老齢年金制度の改正



令和8年4月から年金制度改正法に基づいて、年金が減額になる基準額が引き上げられました。平均寿命・健康寿命が延びる中働き続けることを希望する高齢者の方々がより働きやすくなる仕組みとすることが見直しの趣旨とされています。

そもそも在職老齢年金って???



働きながら年金を受給する高齢者について一定額以上の報酬のある方は年金制度を支える側に回っていただくという考え方にに基づき、年金の支給額を調整する仕組みです。

改正内容

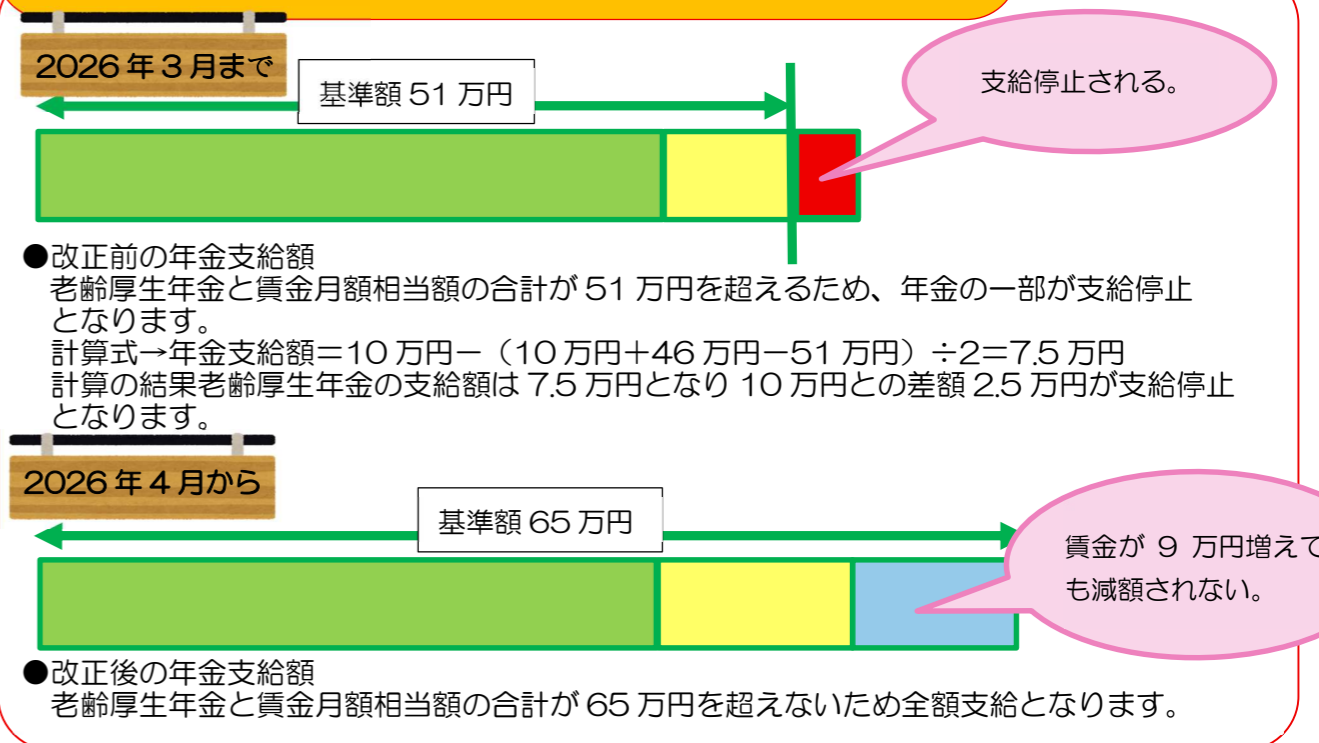


厚生年金保険に加入しながら老齢厚生年金を受ける60歳以上の方は基本月額(※1)と総報酬月額相当額(※2)に応じ、年金額が支給停止(全部または一部)される場合があります。今回の改正で年金が減額となる基準額が月51万円から月65万円へと引き上げられました。

- ※1 加給年金額を除いた老齢厚生年金(年額)を12で割った額。共済組合等からの老齢厚生年金も受け取っている場合はすべての老齢年金をあわせて計算する。
- ※2 毎月の賃金(標準報酬月額)+1年間の賞与(標準賞与額)を12で割った額。



例：老齢厚生年金額が10万円、賃金月額相当額が46万円の場合



●担当者より●
 実際の年金額についてはねんきんネットや年金事務所でお聞きいただく必要があります。詳細な試算条件の設定もできるそうなのでぜひ一度チェックしてみてください。(担当：河田 珠代)

～職員の座右の銘～ その言葉を選んだ理由を教えてください

会長 人身受け難し今命あること 有り難し ご両親様ご家族の皆様他でご縁をいただいた多くの皆様のお陰様に、真摯に感謝です	本野 善は急げ 可能な範囲で早く行うことを心掛けています	吉田賢太郎 明日は明日の風が吹く くよくよしない、切り替える
斉藤 幸せはなるのではなく 気づくもの ないものねだりをせず、今の状況すべてに感謝しています	吉田弘美 人間万事塞翁が馬 山中伸弥先生が大学生に贈ったスピーチをお聞きし、大変感動しました	細川 明日は明日の風が吹く 座右の銘といえば。
中柴 身の丈に合った生活 浪費をしない事	橋本 ①正直に正しいことを正しく行う ②人の幸せは自分の不幸じゃない 日々いろいろな言葉を思い、指標にしているが1番の元は①になる。②は好きなバンドの歌詞で、羨む気持ちが出てきそうになるとこの言葉を思い出す	山下 為せば成る やればできる
河田 失敗は成功のもと まずは自分でやってみる事が何事においても大事かなと思います。	江 明けない夜はない どんな困難があっても明日は同じようにやってくると考えています。	村井 水滴石穿 何でもすぐにあきらめずできるよようになるまで続けるようにしています
高木 不撓不屈 困難な状況でも途中で投げ出さず、最後までやり抜く姿勢を大切にしています。		林 初心忘るべからず 謙虚な気持ちを持ち続けることを大切にしているから
		澤田 人間万事塞翁が馬 よくないと思っていていた経験も後から見返してみると役に立っていると思ったことが何度もあります

中村塗装 さん



を 紹 介 し ま す

今回は、津幡町にあります「中村塗装」さんをご紹介します。地域に根ざした塗装店です。外壁や内部の塗り替えを中心に、一軒一軒丁寧に施工されています。対応の丁寧さはもちろん、経験に基づく確かな技術で、美しい仕上がりを実現している塗装屋さんです。

【中村さんにお話を伺いました】

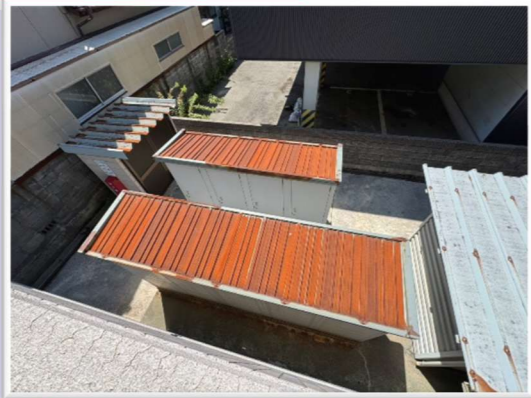
仕事で大切にしていることは何ですか？

仕上がりを大事にしています。例えば、塗装におけるライン（塗装する面としない面や、異なる色で塗装をする際の塗り分ける面の境界線）を丁寧に作業する事で美しい仕上がりとなります。

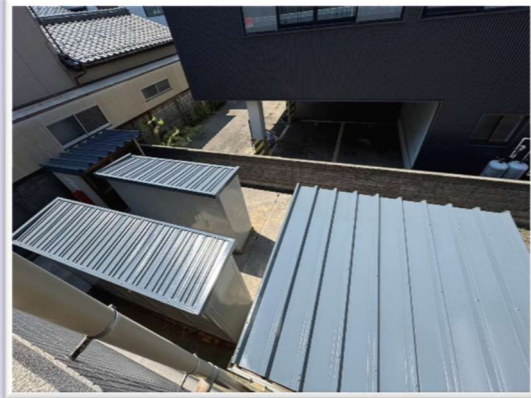
また、住宅・外壁、内装工事。木の部分をクロスの上からも風合いを出すために調色(*)を行っています。段差があると見栄えが気になるため、ジョイント部分をパテで埋める工事も行っています。

(*)調色とは、お客様のご要望や建物に合わせて塗料の色を調整する作業のことです。細かな色の違いにも対応し、理想の仕上がりを実現します。経験と感覚が求められる重要な工程で

中村塗装さんの施工例



塗装前
錆び付いた屋根が気になります



塗装後
屋根の縁までピッカピカになりました！！



塗装前

目がなくなり何の動物か分かりません



塗装後

表情も生き生きと可愛いコアラです！！

仕事での嬉しい瞬間は？

下地から細部にまでこだわって仕上げた塗装が終わり、自分の思い通りに綺麗に仕上がりお客様に納品する時が嬉しい瞬間です。仕上がりに納得できた瞬間は達成感があります。

技術がそのまま仕上がりになる仕事なので、これからも吹付等の技術を磨き、より満足していただける仕事をしていきたいと思ひます。

中村塗装

住 所：河北郡津幡町字中橋口 16-1
T E L：090-4320-4626

●担当者より●
調色をはじめ外壁・内装・建具塗装など
塗装に関してはなんでもお願いできる専門家です。
(担当者：細川 航太)

5月・6月の税務と行事

○日曜日・祝祭日 ○表会計休業日

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 11日 源泉所得税の納付（毎月）
- 6/1 3月決算法人の確定申告
9月決算法人の予定・中間申告
自動車税・軽自動車税納付

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 10日 源泉所得税の納付（毎月）
- 30日 4月決算法人の確定申告
10月決算法人の予定・中間申告

連載中 励ましと自省の言葉

会長（表征史）の
祈りの言葉となっております。

40歳のころより折に触れ読み返している本があります。「二宮尊徳」（中央公論社発行-昭和59年4月20日初版本）です。二宮尊徳翁（1787年生まれ）をご存知の方もいると思いますが概略の紹介をいたします。
「幼い頃に（14歳で父、16歳で母）両親を亡くし、一家離散の憂き目に遭い、人一倍苦勞した彼は、努力し工夫し、考え抜いた結果、卓越した知恵を身につけ、前人未踏の境地に到達する。農業問題でも財政問題でも彼にかかれば解決できない問題等なかった。……」（二宮尊徳・北康利著より抜粋）
小田原藩士となりのちに江戸幕府の幕臣となる。渋沢栄一、安田善次郎、豊田佐吉、御木本幸吉、松下幸之助、森信三、武者小路実篤等経営者、教育者は二宮尊徳の教えを自らの規範として崇敬していました。
久しぶりに上記の本を読み返し、分かりやすく語句に託した言葉がありますので紹介をさせていただきます。

何事も事足り過ぎて事足らず
徳に報うる道をしらねば
飯と汁、木綿着物は身を助く
其の余は我を責むるのみなり
この秋は雨か嵐かしらねども
今日のつとめの田草取るなり
声もなく香もなく常に雨土は
書かざる経を繰り返しつつ



読み返し読み返ししますと何か大事、大切なことを知らせてくれるような気がするのです。
今日一日の健康無事なることの人智を超える大計らいに感謝です。

(会長:税理士 表 征史)